

職業系3年生 研究成果披露 福井で県立13高校



県立高の職業系学科の生徒が研究成果を披露したフェア＝17日、福井市のアオッサ

県立高の工業、農業、家庭といった職業系学科の研究成果を発表する「ふくい職業教育フェア」は17日、福井市のアオッサで開かれた。県内13校の生徒がプレゼンテーションやポスター発表に臨んだ。

高食物料の5人は、嶺南を代表する食材の梅とへしこを使ったレシモを研究。どちらも好き嫌いが分かれるとして、誰もがおいしく食べられるよう心掛けた。試食では梅の酸味を生かしたポテトサラダが人気を集めたことや、へしこ特有のにおいはかんきつ類で抑えられることなどを披露した。

ポスターは11校が18件を展示。溶接技術を試すために鉄製のマネキンを製作したことや、コメ栽培におけるマメ科の植物クリムソクローバーの肥料効果を研究したことなどを紹介した。

また、資格や技能検定を得点化し認定する県の「福井フューチャーマイスター制度」トップ賞などの表彰式があった。(坂下享)

表彰を受けたのは次の皆さん。

【福井フューチャーマイスタートップ賞】▽農業 濱田沙希(福井農林)▽工業 竹腰克己(敦賀工) 谷口友暉(坂井)▽商業 高津萌菜美、酒井瑞輝(福井商)▽水産 松宮朱穂(若狭)

▽家庭 山内莉子(奥越明成)▽福祉 梶原佐与(奥越明成)▽総合 三上啓悟(丹南)

【ふくい職業教育フェアポスター賞】▽最優秀 白石真琴(武生商)▽優秀 織田涼那(坂井) 鎌谷琴美(武生商)